

地小出版  
方小版

情報誌

アクセス

毎月1回	1日発行
購読料	定価 150円 (本体 143円)
	年間 1,500円 (税込み)
振替	00120-0-19017

発行所 (株)地方・小出版流通センター  
編集 アクセス編集委員会

〒162-0836 東京都新宿区南町20  
TEL.03-3260-0355 FAX.03-3235-6182

## 第22回梓会出版文化賞受賞記念出版

### 『北海道の出版文化史』の刊行について

幕末から150年にわたり他府県と異なる多彩で独自の北海道の出版活動を集大成した待望の書ここに成る

文・野澤 緯三男

本書は幕末から昭和期までの〈北海道の出版文化〉を回顧・展望し、北海道の文化の基本資料を提供する一助と考え、また小センターの「第22回梓会出版文化賞受賞記念出版」として全国に発信するものです。

#### 望まれていた本格的な出版文化史

北海道全般に関わる出版史としては、昭和22年5月に刊行された高倉新一郎著『北海道出版小史』（日本出版協会北海道支部刊）が知られており、これまで出版に関わる書籍としては北海道で唯一のものであろう。B6判わずか70ページ足らずの冊子であるが、幕末から昭和10年代までの北海道内の出版に関わる各分野の史実が見事に執筆されており名著といわれている。しかし、出版からすでに60年、このあたりで本格的な出版史が必要ではないか、との主旨から「北海道の出版文化史」編集委員会が発足、6回にわたる研究会を開催、資料の提示、意見交換などを重ね、執筆者同志の意識を高め、それぞれの分野別の論考に加えて基本的な参考資料をも含めた本書の刊行となった。

#### 今日の活字文化を考える良書

北海道の出版の特徴として、「北海道においては政治、経済、社会のあり方に官の主導する要素が大きかったのであり、出版文化についても、同様に



A5判上製カバー装/口絵12頁  
762頁/定価6300円(税込)

官の役割は重大だったのである」(本書「北海道の出版事情」とし、江戸時代の藩校・箱館奉行所、次いで明治に入り開拓使(「版行解題目録」には203点を収録)、それに続く北海道庁の出版物を取り上げている。それともう一つは、太平洋戦争後の北海道での出版ブームである。東京周辺の印刷所関係の戦災被害のためと用紙調達困難がかさなり、被害も少なく用紙の生産地でもあった北海道へ多くの東京の出版社が移転し、昭和20年7月から22年5月までの間に38社が310点の単行本を発行、66社が78種も

の雑誌を刊行した。当時108社もの出版社が札幌を中心に活動していたことが大きな特徴であろう。

これらに加え北海道最古の刷り物・北海道庁の多種多様な刊行物・戦占領期の活気あふれる本・終戦直後の懐かしい本、思い出す児童書・紙不足の中での出版物・手に取りたくなる豆本・有名画家による装幀本など、北海道の風土に根ざした独自の出版活動の歩みを各年代、各分野の出版物をとおして紹介し、今日の活字文化を考える良書である。

#### 《北海道の出版文化史=目次》

刊行に寄せて 河野本道  
北海道の出版事情 田端宏

#### 〈通論〉

幕末・明治初期の出版物 高木崇世芝  
／開拓使版行書と印刷一附・開拓使版行書目解題 高木庄治／北海道庁の出版事業一明治・大正期の移住・開拓関係資料を中心に 関志志／殖民社会の出版事業 君尹彦／昭和戦前期の出版事情 出村文理／戦後占領期の出版社と出版活動一昭和二十二年・二十三年を中心に 平澤秀和／高度成長期の出版社と出版活動 出村文理

#### 〈各論〉

北海道の考古学関係出版史 宇田川洋  
／「アイヌ」に関わる書史一とくに復刻本・目録刊行の社会的背景と意義について 河野本道／「北海道史」の編纂 佐藤京子／北海道の市町村史と叢書 高木崇世芝／北海道の新聞 佐藤陽一／北海道の産業・社会 大庭幸生／北海道の教育史と生活教育 卜部信臣／北海道の宗教史関係出版状況 佐々木馨／北海道の文学一 小説・評論・演劇 神谷忠孝／北海道の文学二 詩・川柳・俳句・短歌 田中綾／北海道の美術一 明治三十年代までの

〈美術〉と出版文化 三浦泰之／北海道の美術二 今田敬一『北海道美術史』とその前後 浅川泰／北海道の山岳とスキー 高澤光雄／北海道の伝記 高木宗世芝／北海道の児童出版物 谷暎子／北海道の豆本 高木宗世芝／北海道の出版活動と印刷所 卜部信臣／北海道の製本 石田雅巳／北海道の装幀 須田照生／出版人としての尚古堂代

田茂 高木庄治／北海道の図書館と北海道関係資料 出村文理

#### 〈資料〉

北海道の自然関係書目 小川巖／占領軍によるメディア検閲と北海道出版文化祭 出村文理／対談 北海道書誌学入門 (高木庄治×野澤信義)／「北海道に於ける出版業の調査」(昭和25年)

古田謙二／北海道出版文化史関係主要文献目録・各時代出版社一覧・北海道出版文化史関係年表、あとがき・書名索引・人名索引

多くの皆さまのご支援を切にお願い申し上げます。

(のざわ いさお／北海道出版企画センター代表)

## 新刊ダイジェスト

※価格は総額(税込)表示です。

### 『鮎鮠街道 いま昔』 ●高橋恒美著



江戸時代、岐阜長良川で捕れた鮎を特別な鮎に加工し、これを江戸の将軍家に献上する慣行があった。本書は古文書や新たな資料によってその全体像を明らかにしている。歴史的背景や鮎の捕獲、鮎の作業工程から献上の運搬方法まで、古い絵図などを交え解き明かしている。鮎の捕獲は伝統的な鵜飼いによるものであり、鮎も今日の寿司とは異なり、発酵させた一種の熟鮎(なれずし)

である。これを4～5日かけて人足によって江戸へ運んだのである。一方本書では、地元尾張、美濃地方に残るかつてのその鮎鮠街道を新たに調査し、詳しく解説している。そしてこれが一体となって世界遺産への登録に発展し、地域の活性化につながってゆくことに期待している。

◆1200円・A5判・236頁・岐阜新聞社・岐阜・2008/8刊・ISBN978-4-87797-132-8

### 『わすれられないクリスマス』 ●マウリ・クンナス著 いながきみはる訳



フィンランドの絵本作家マウリ・クンナスの新作。主人公オンニのパパは社長さん。オンニのためにいつもたくさんのプレゼントを買い与えています。「雪のボールをつくるマシン」「かならず勝つスロットマシン」「かってにペダルがうごく室内用自転車」「自動的に真ん中にあたるスーパーダーツ」などなど。

オンニは、なにをもらっても喜びません。いつ

も不機嫌で無表情です。しかし、クリスマス・イブにある事件がおきて、オンニも町中の人も笑顔になります。与えられるのではなく、自分の力・智恵で何かを作り出していくことに、真の喜び、楽しさがあることを大人にも子どもにも教えてくれる絵本です。

◆1890円・A4判・27頁・猫の言葉社・東京・2008/10・ISBN978-4-904196-01-4

### 『アコンカグア山頂の嵐』 ●チボル・セケリ著 栗栖継 栗栖茜訳



南米の最高峰アコンカグア(6959m)は、1897年に初登頂され、以後多くの人に登頂を許している。6800mまでは岩登技術が無くても登れると言われるが、高山ゆえの危険はある。本書は、初登頂から47年後に書かれた登頂記録である。

著者は登山の素人に近い雑誌の編集者で、原語はエスベラント語という。良い訳者を得て、その

自然描写や登山活動の表現は文学的にも大変優れており、『白きたおやかな峰』(北杜夫著)や『たった一人の山』(浦松佐美太郎著)に劣らない山岳文学の域に達している、と思われる。山岳文学に興味のある方には、必読書であろう。

◆1260円・四六判・303頁・海山社・東京・2008/9刊・ISBN978-4-904153-01-7

### 『上海版歴史教科書の「扼殺」－中国のイデオロギー的言論統制・抑圧』 ●佐藤公彦著



上海市教育委員会は、2007年9月の新学期使用に向けて「改訂版高校歴史教科書」をつくった。この新しい改訂版教科書は、中国の文明・文化・科学技術・生活等の変遷を、広く世界の歴史の中でとらえるという観点から書かれた。従来の階級闘争によって歴史はつくられるという立場ではなく、歴史を文明史の視点からとらえ、書かれたものであった。たとえば、毛沢東と中国革命の記述

が減り、あらたにビル・ゲイツの名も登場する・・・。

この新しい試みは賛否両論の渦に巻き込まれるが、結局、イデオロギーが優先する「北京」の圧力のまえに、使用中止に追い込まれる。本書は、その一連の経過と賛成・反対双方の言い分を詳しく、生々しく紹介する。

◆5040円・A5判・201頁・日本僑報社・東京・2008/9刊・ISBN978-4-86185-075-2

# 売行良好書

期間：2008年10月16日～11月15日

## [出荷センター扱い] ※税込み価格

- (1)『ゆりちかへ』1365円・書肆侃侃房 (2)『作っておくと、便利なおかず』1260円・ベターホーム出版局 (3)『新装版 不思議の国のアリス・オリジナル』2100円・書籍情報社 (4)『まつぼっくりのぼうけん』1575円・瑞雲舎 (5)『どんぐりの図鑑 フィールド版』1050円・トンボ出版 (6)『自然農・栽培の手引き』2100円・南方新社 (7)『水に舞う不死鳥』1575円・弦書房 (8)『かつら文庫の50年』1000円・東京子ども図書館 (9)『最後の「ああでもなくこうでもなく」』2310円・マドラ出版 (10)『機能不全家族』1600円・アートヴィレッジ (11)『浅田家』2730円・赤々舎 (12)『自閉症の子どもたちの生活を支える』1575円・筒井書房 (13)『生きる』1575円・ナナロク社



## [三省堂書店神保町本店4F—センター扱い図書] ※税込み価格

- (1)『東京かわら版 11月号』420円・東京かわら版 (2)『夜想 特集ヴィクトリアン』1575円・ステュディオ・パラボリカ (3)『野宿野郎 6号 未完成・穴あき版』500円・野宿野郎 (4)『唐沢俊一文筆業サバイバル塾V o 1. 1・2 合本号』1050円・出版評論社 (5)『酒とつまみ 11号』400円・酒とつまみ社 (6)『REVIEW HOUSE 02』1500円・REVIEW HOUSE (7)『沖縄劇映画大全』2100円・ボーダーインク (8)『薩摩の殿』1575円・南方新社 (9)『戦国の房総と北条氏』3150円・岩田書院 (10)『甲斐の歴史をよみ直す』1260円・山梨日日新聞社

## [ジュンク堂書店新宿店—センター扱い図書] ※センター出荷データより/税込み価格

- (1)『REVIEW HOUSE 02』1500円・REVIEW HOUSE (2)『広告批評 No. 330』590円・マドラ出版 (3)『東京かわら版 No. 418』420円・東京かわら版 (4)『酒とつまみ 第11号』400円・大竹編集企画事務所 (5)『酒とつまみ 第10号』400円・大竹編集企画事務所 (6)『旅のかばん 1』300円・旅のかばん編集室 (7)『nobody ISSUE 28』945円・nobody編集部 (8)『ケアプラン文例集』1680円・瀬谷出版 (9)『鉄道画集』1995円・よるひるプロ (10)『本の雑誌』炎の営業日誌』1680円・無明舎出版

以下ホームページでも各種情報提供を行っております。ご利用ください。  
<http://www.bekkoame.ne.jp/~much/>

# トピックス — ★★★

## ▼〈わが町で本を出す〉が本に

今年の3月号のこの欄で取り上げた朝日新聞連載「ニッポン人脈記」の〈わが町で本を出す〉が、朝日文庫の『千年の源氏物語』（朝日出版社 777円）に他の5つの連載記事とともに収録・刊行されました。連載は、書肆アクセスの閉店やブックインととりの地方出版文化功労賞の話題で終わっていますが、本書では「追記」として、その後の地方出版をとりまく厳しい状況について言及されています。また連載では取り上げられなかった、「ふるさと文庫」（500巻超）の筑波書林（土浦）や岡山文庫（250巻超）の日本文教出版（岡山）が「地方の百科事典」を目指す出版社として紹介されています。そして、書肆アクセス閉店後、地方出版本を集めたコーナーとしてオープンした三省堂書店神保町本店4F〈地方出版小出版コーナー〉、ジュンク堂書店新宿店6F〈ふるさとの本〉、東京堂書店3F〈地方小トリトルプレス〉が取り上げられています。ここに、先日開店したブックファースト新宿店B2Fの〈郷土の本〉コーナーを付け加えたいと思います。


## ▼雑誌情報

これまでのところ返品率はほぼ0%という、取次にとっては非常にありがたいミニコミ誌『昭和プロレスマガジン』の16号が11月に刊行されました。昨年まで書肆アクセスで販売し、その後引き継いだセンターでは一部の直接取引書店にのみ卸しています。

## 郵便販売のご注文方法

- ◎お名前、お届け先（郵便番号、住所）、連絡先お電話番号、ご注文品の書誌名、冊数の必要事項を明記のうえ、下記までFAXでご連絡ください。
  - ◎送料は、冊子小包・メール便其實費でお送りさせていただきます。基本的にメール便は、一冊210円でお送り致します。（メール便の到着は、発送してから3～4日かかります。）お急ぎの方、その他ご要望がございます場合はお気軽に下記までお問い合わせ下さいませ。
  - ◎なお書籍お買上総計（税抜き価格）が5,000円以上の場合は、送料をサービスさせていただきます。
- ★地方・小出版流通センター  
 FAX：03-3235-6182

地方・小出版物のデータになります。綴じて保存してください。



# 三省堂書店

BOOKS SANSEIDO

**神保町本店 4階**  
**地方出版・小出版物フロア**

営業時間 10:00 AM～8:00 PM  
 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-1  
 TEL. 03-3233-3312(代)  
 URL. <http://www.books-sanseido.co.jp>

**営業の  
ごあんない**

本店4階売場では、地方・小出版流通センター扱いの新刊全点のほか、地域別に書籍を取り揃えております。また、地域ならではのタウン誌、趣味の雑誌も扱っております。

